

Victory

NO.2

令和4年5月

宮崎県立宮崎西高等学校・附属中学校図書館

風薫る五月も小満（二十四節気の一つ）を過ぎました。小満とは「立夏から十五日目で、陽暦五月二十一日ごろ。ものが育って天地に満ち始める意。」（参考文献：『岩波国語辞典第八版』）

田んぼの稲もすくすくと育ち、白鷺がのんびりと若緑のジュータンの中にすっきりと立つ姿を見かけます。五月の花、菖蒲から紫陽花にバトンが渡る頃ですね。

今週末から高校総体が始まります。出場するみなさん、日ごろ積み重ねてきた努力が実りますように。応援しています。



今月の展示コーナーPart1

『特集：ロシアによるウクライナ侵攻から平和を考える』コーナーを設置中。

2月末に起こったウクライナ侵攻、既に3か月が経とうとしています。長期戦も視野に入れた両国ですが、一刻も早く終結することを願います。資料収集をされていて、両国の関連図書の少なさと古さに唖然…そこで新しい本も入れています。東京大学入試問題としても扱われています。社会科学分野、文学分野と幅広い視野で両国について知る機会をもちましょう。



棚からひとつかみ『沖縄返還 50 周年』

本書は、2021年本屋大賞、ノンフィクション大賞受賞作品となりました。ノンフィクションの枠を広げた話題作。著者の受賞会見は必見。(WEB閲覧可)

『海をあげる』上間陽子著（筑摩書房）914.6ウ

1972年5月15日、沖縄は本土返還された。

著者は、沖縄で生まれ育ち、琉球大学で沖縄の十代の女性たちの現状を幅広く研究している教授だ。本書は、自身が調査している彼女らについて見える深い問題に着眼し、日常生活を織り込んだエッセイとして綴られている。

その筆致の柔らかさ、胸にしみるやさしい言葉は、しかし読む者の心の奥深くに浸透し、観光地沖縄ではない重い現実を抱えるもう一つの沖縄の顔を垣間見させてくれる。今もなお解決のめどが立たない基地問題が、彼女たちの口から言葉を奪う現実をどうぞこの本から知ってほしい。そしてこの「海をあげる」というタイトルに込められた思いを。



今月の展示コーナーPart2

沖縄返還 50 周年のコーナーです。今回の「棚からひとつかみ」コーナーで紹介した本も一緒に展示していましたが、早速貸し出されて行きました。

5月15日は毎年やって来ますが、どれだけの方がこの日沖縄が本土復帰したことを意識しているでしょう。

この世界から、「領土」問題がなくなる日は来るのでしょうか。





イベント情報

第1弾：直木賞作家・今村翔吾氏が 本校図書館にやって来る！！



撮影／佐賀章広

トークイベントを以下の日程で行います。

自身の夢を実現し、多方面で活躍している作家の話を聴きませんか？本物にふれるまたとない機会をお見逃しなく！

参加申込は、

図書館の司書・小原
まで。

演題：夢を追うということ

日時：令和4年6月21日（火）

場所：本校図書館閲覧室

時間：17:15～18:45

定員：30名



今村翔吾 プロフィール

1984年京都府生まれ。滋賀県在住。

ダンスインストラクター、作曲家、守山市埋蔵文化財調査員を経て作家デビュー。

「童神」で第10回角川春樹小説賞を受賞。「童神」は『童の神』と改題/角川春樹事務所。第160回直木賞候補(2018年下半期)にもなった。

2020年『八本目の槍』(新潮社)で第41回吉川英治文学新人賞、第8回野村胡堂文学賞受賞。

『じんかん』(講談社)で第163回直木賞候補、第11回山田風太郎賞 受賞。

2021年『羽州ぼろ鷲組シリーズ』(祥伝社)で第6回吉川英治文庫賞受賞。

2022年『塞王の楯』(集英社)で第166回直木三十五賞受賞。

また、講演・テレビなどに出演するほか、2021年11月には大阪府箕面市にある書店を事業承継し『きのしたブックセンター』の書店経営を行う。

TBS報道番組(JNN系列)『Nスタ』レギュラーコメンテーター出演中。



第2弾：ビブリオバトル大会 校内予選参加者募集

令和5年1月に東京で実施される「第9回全国高等学校ビブリオバトル全国大会」の宮崎県予選大会決勝が8月6日（土）に実施されます。

今年度は、大会参加申込者の予選を7月16日（土）に行います。ただし、紹介動画を収録したDVDにて審査となります。決勝に進めるのは3名です。

今回、予選出場をかけた校内ビブリオバトル大会を図書委員主催で実施します。以下の日程で行います。我こそは！と思うそのあなた、参加お待ちしております。

日時：令和4年6月16日（木）

場所：本校図書館閲覧室

時間：昼休み 12:50～13:20

*参加申込は、

6月10日（金）までに

図書館の司書・小原に。

第3弾：ラーニング・コモンズ事業

「塩月桃甫と中村地平」

～宮崎県立図書館創立120周年記念～



郷土画家と小説家について文献調査を行い、県民に向けて紹介する文案を作成し、県立図書館ホームページ上で公開します。

この機会に、わが県の偉人に触れながら、探究のプロセスを自分のものにしませんか？興味のある人は、図書館の司書・小原まで。

当面のスケジュール

①7月3日（日）オリエンテーション

②7月5日（火）～7月17日（日）調査活動

③7月18日（月）～8月11日（木）調査結果の整理・分析